



各 位

2011年3月14日

会社名 株式会社 資 生 堂
代表者名 代表取締役社長 前田 新造
(コード番号 4911 東証第1部)
問合せ先 広報部長 斉藤 幸博
(TEL. 03-3572-5111)

「東日本大震災」の影響に関するお知らせ

このたびの「東日本大震災」により、お亡くなりになられた方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に謹んでお見舞い申し上げます。少しでも早い復旧を心よりお祈りいたします。

現時点での震災への対応状況につきまして、つぎのとおりお知らせいたします。

被災状況等

添付の「『東日本大震災』の被災状況および節電への取り組みについて」をご参照願います。

被災地への支援の状況

添付の「『東日本大震災』被災地への支援物資のご提供について」をご参照願います。

今後の業績等の見通し

現在、震災による被害の状況等を調査しておりますが、損害の見込み額等は、現時点では不明です。資生堂グループの業績等に大きな影響を及ぼすこととなる場合には、速やかに開示いたします。

以 上

「東日本大震災」の被災状況および節電への取り組みについて

首題に関する当社の現在の状況をお知らせします。

1. 被災状況

(1) 人的被害について

・3月13日(日)現在、社員の被害報告はありませんが、一部社員の安否を確認中です。

(2) 社屋の被害について

・一部の社屋でひび、亀裂等の不具合が認められています。

(3) 生産関係について

・シャンプー、リンス等の生産を担う久喜工場(埼玉県久喜市)において、精査したところ、内部配管のずれやスプリンクラーの誤作動による資材の水漏れが判明しました。これらの修理、点検、片付け等のため、2週間程度の操業停止を決定しました。ただし、保管している久喜工場生産品の在庫は無事であったため、商品供給への支障は当面ないものと認識しています(交通インフラの混乱による物流上の遅延は除く)

・その他の国内工場(鎌倉工場、掛川工場、大阪工場)の被害は認められません。

※お取引先様の被災状況についても状況を確認中です。

2. 節電への取り組み(計画停電への対応)

(1) 工場での取り組み

・各工場での生産計画の組み直しの他、東京電力管内地域以外の工場への生産シフトを検討します。

(2) オフィスでの取り組み

・汐留オフィスでは以下の取り組みを実施します。また、国内全事業所においても可能な限り節電への協力を要請します。

① 照明

- ・ 昼休み時間の一斉消灯、および早期退社の励行
- ・ 必要な照明のみ点灯、不要な照明は消灯します(オフィス内、会議室、廊下、トイレ等)。

② 待機電力の削減

- ・ 使用していない機器のコンセントを抜くことを徹底します。

③ 空調

- ・ 暖房使用を抑制するため、室内温を15°Cに設定し、稼働時間を就業時間帯に限定します。

④ エレベーター

- ・ 集中時間帯以外は、稼働エレベーター数を制限します。

(3) 広告塔、看板の点灯を中止します。

以上に加え、社員に対し、オフィスはもとより、自宅も含めた電力消費の削減を強く呼びかけています。

「東日本大震災」被災地への支援物資のご提供について

(株)資生堂では、このたびの「東日本大震災」被災地に向け、下記の義援金および支援物資をご提供することを決定しました。

なお、支援物資については被災地で特に要望の高い当社商品としました。
今後も引き続き、被災地の状況に合わせた支援策を検討してまいります。

記

1. 義援金 1億円

2. 支援物資

①水のいないシャンプー

商品名： フレッシュドライシャンプー(エフティ資生堂) 10,000個

②ハンドソープ

商品名： 薬用ハンドソープ(エフティ資生堂) 10,000個

③速乾性手指消毒剤

商品名： スピーデス(発売元資生堂薬品) 大10,000個

スピーデス(発売元資生堂薬品) 小 10,000 個

以上